

〇〇 第 〇〇〇〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人郵便貯金簡易生命保険

管理・郵便局ネットワーク支援機構 理事長 様

地方公共団体名 〇〇県 〇〇郡 〇〇町
代表者の職 氏名 〇〇町長 〇〇〇〇 印

郵便貯金資産取得財産減失等報告書

次の借入金について、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 借入資金名 | 郵便貯金資産（旧郵便貯金資金） |
| 2 貸付対象施設の用途 | 〇〇中学校危険校舎改築事業 |
| 3 貸付対象施設の所在地 | 〇〇県〇〇郡〇〇町〇〇番地 |
| 4 借用証書記号番号 | 長〇〇第〇〇〇〇〇〇〇号 |
| 5 借入年月日 | 平成〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 6 当初借入額 | 10,000,000円 |
| 7 借入現在額 | 5,432,123円 |
| 8 取得財産減失等の理由及び状況 | 別紙のとおり |
| 9 施設復旧計画の有無及び無い場合の理由 | 有 |
| 10 借入現在額の償還方法及び理由 | |

復旧計画がある場合は繰上償還の必要はありませんので、この欄の記入は必要ありません。

御注意

- 「取得財産減失等の理由及び状況」の欄に記入できないときは、「別紙のとおり」として別紙を作成し記入の上、毎葉のつづり目に契印してください。
- 復旧計画がある場合で、かつ、計画が策定されているときは、計画書を添付してください。
- 復旧計画が無い場合は、「施設復旧計画の有無及び無い場合の理由」の欄に復旧計画が無い理由を具体的に記入してください。

機構使用欄

検印	係
----	---

様式第 9 郵便貯金資産取得財産減失等報告書

① 文書記号番号をご記入ください。
また、日付は書類の作成日をご記入ください。

② 地方公共団体名は必ず県名からご記入ください。
また、公印を押印してください。

③ 減失した融資施設の用途について、具体的にご記入ください。

④ 減失した融資施設の所在地を具体的にご記入ください。

⑤ 減失した融資施設に係る借用証書記号番号、借入年月日、当初借入額及び現在額をご記入ください。

⑥ 減失した理由及び現在の状況を具体的にご記入ください。
また、その理由となる事項についての証明資料を添付してください。

⑦ 減失した融資施設について復旧計画がある場合は「有」と記入し、復旧計画書を添付してください。
また、復旧計画が無い場合は「無」とご記入ください。

⑧ 復旧計画がある場合は繰上償還の必要はありませんので、この欄の記入の必要はありません。
復旧計画が無い場合は繰上償還となります。
ただし、繰上償還できない理由等ある場合については、その理由を具体的に記入し、証明資料を添付してください。